

8月4日島根大学出雲キャンパスにおいて、医学部看護学科、夏のオープンキャンパスを開催しました

島根・鳥取県をはじめ、たくさんの県から175名の高校生と保護者の方が参加してくださいました。看護学科4年生が3つのテーマに分かれて模擬授業を行いました。

人の健康を支える栄養を考えよう



健康の基本となる栄養。何気ない食事を振り返り、カロリーや糖分、塩分について実際に確認しました。「楽しかった」「ジュースにこんなに砂糖が入っていると知らなかった」などの感想がありました。



聴診器を使って看護技術を学ぼう



聴診器を用いた聴診は体の状態を知ることができる看護技術の基本です。また、さまざまな状況が設定できるシュミレーターを用いて、異常を示す肺の音を聞きました。「聞こえた！」「自分たちの肺音と全然ちがう」と感想がありました。

応急処置について学ぼう

骨折など身近に起きる緊急事態。その時に役立つ応急処置を体験してもらいました。みなさん、しっかり固定できました。



学生との交流サロン



受験勉強はどうしてた？学業は大変？一人暮らして不安？島根大学に入学して良かったことは？どんなことが学べるの？などなど、たくさんの質問がありました。大学生活がイメージできたでしょうか。少しでも役立っていたら嬉しいです。

その他、教授や学務課による個別相談、過去試験問題の閲覧会場も設けています

秋のオープンキャンパスは10月20日(日)午後、大学祭と同時開催です。ぜひご参加ください。お待ちしております。

